



第3章

モーセ

紀元前1706年

ききんが起こった頃、アブラハムの孫にあたるヤコブは、彼の12人の息子とその家族や召し使いと共に、エジプトへ移り住んだ。その地で、彼らは地のちりのごとく子孫を増やしていった。





やがて、イスラエルと呼ばれるヤコブの子孫達は、エジプト人の数より増していった。



エジプトの支配者であるファラオは、ヤコブの子孫達に、辛いレンガ作りの労働を強いた。そこでの300年以上もの年月は、神がアブラハムを通してその父達と結んだ約束を、彼らから忘れさせてしまった。



神はかつてアブラハムにこう語られていた。
彼の子孫は見知らぬ国へ移り行き、その地で
奴隸となる、と。しかし、400年ののち、
神はその国を裁き、神の民を救い出して約束
の地へと導かれる、と。



本当なのよ！ファラオは、私達の民族の赤ちゃんを殺しているの。私達が増えすぎたからって。男性陣達は重労働を課せられているから、強くたくましくなっているし、王は私達を恐れているのよ。



彼らに私の赤ちゃんは殺させないわ。神様がこの子をお守り下さるはずよ。

でもさ、ファラオの権力を前にして、神様にいったい何が出来るって言うの？



やめてー！私の
赤ちゃんよ！あなた
にそんなことをする
権利はないわ！

ファラオは、
ユダヤ人の増加を恐れ、
生まれたばかりの男の
赤ちゃんを殺すことにつ
したのだった。

創世記46:5-7、
出エジプト1:1-12、22



でも、お母さん、もし兵士や近所の人たちに、赤ん坊はどうしたのかと聞かれたら何と答えればいいの？

ただ真実を言え
ばいいのよ。赤
ちゃんは、兵士
が来る前に母親
が川に投げ入れ
たってね。

紀元前 約1525年

お母さん、
浸水しな
い？

タールを塗って
あるから、ちゃ
んと浮くわよ。

ああ...なんてひ
どいことになったの!
かわいい弟にまた
会えるかな?



ファラオの娘が水浴び
をしに川にやって來た。



ねえちょっと
聞いて！あのかご
から泣き声が聞
こえるわ！

捨てられたヘブル人の赤ちゃんに違いないですわ。

まあ！
かわいらし
いこと！

きっとお腹
が空いてい
るのね。



誰か乳母になってくれる者はいな
いかしら…私がこの子の面倒を
みましよう。

あそこにヘブ
ル人の子供がい
ます。彼女なら、
誰かこの子にお乳
を飲ませてあげら
れる人を、知っ
ているかも知れ
ません。



私が探してまいります。川に赤ちゃんを捨てられてしまった女性がおりますので、彼女なら十分にお乳を飲ませてあげられると思います。



出エジプト記2:3-9



私は何というこ
とをしたんでしょ
う…坊やに会
いたい！神様、ど
うか…。

こうするしか
なかつたのだか
ら仕方がないわ。
この先ずっと坊やを
隠しておくことはで
きなかつたのだし。
遅かれ早かれ、兵士
に見つかって殺され
てしまつていたわ。
神様を信頼し続け
なければダメよ。



お母さ
ん！お母
さん！



ファラオのお嬢さんが川で弟を
拾ってくれたの。お嬢さんは、
自分の子供として面倒をみたい
んだって！それに、彼女は乳母
をさがしてらっしゃるわ。もう
すぐ、ここに来られるの！



永遠なる神様、
あなたの御名が
ほめたたえられ
ますように！



あなたの子
供はいなくなつてしまつたと聞きました。お悔やみ申します。私はこの子を川で拾いました。この子の乳母になつていただけないかしら?

もちろんただでとは言いません。この子が乳離れしたら、エジプトの次期、ファラオとして、宮殿に連れて行きます。私達はこの子をモーセと名付けることにします。

モーセを育てながら、母親は息子に真実の神について伝え教えた。神は、この幼子に特別なご計画を持っておられた。



お乗りください、小さな王子よ。宮殿にまいりますよ。

ねえ、この馬さんたちは、どれくらい早く走れるの？

モーセを育ててくれてありがとう。とても健康そうだわ。この子は立派に成長し、権力と富とを持つようになるでしょう。

出エジプト記2:8-10

ファラオの娘の養子として、モーセはエジプトにおいて立派な男に成長した。彼には富と権力とが約束されていたが、同時に彼は、自身のルーツを忘れてはいなかった。





モーセ、よく聞いてくれ、我々の先祖であるアブラハム、イサク、ヤコブの神は、かつてアブラハムにこう仰せられたんだ。彼の子孫は増え広がり、見知らぬ土地で寄留者となる、ってね。それは我々のことなんだよ！

そうさ！神様はこうもおっしゃった。我々は400年もの間、苦しめられるとね。我々が根付いてから359年が経った。ということは、預言の成就まであと41年だ。



スケールの大きい話だね。ファラオは奴隸を逃がしたりしないんじゃないかな。富を持って、だなんて考えられないよ。でも、何か方法はあるかもしれない。だけど、どうしてあと41年も辛抱して待たなければならぬんだい？

その上、神様は、アブラハムにこう伝えたんだ。我々に悪を働いた国を裁かれる、とね。我々は多くの富を受けてこの地を離れる。神様がかつて我々の父祖達に約束してくださいさった土地へ、帰還することができる、と。



ヘブル人として生まれた者達は、支配者のもとで多くの苦しみを受けた。粘土やレンガ作りの、過酷な作業を強いられた。モーセは、彼らの苦しむ姿を見るのが耐えられなかった。そして彼は行動を起こした。



出エジプト記2:10-11



ある日、モーセは、自分の同胞を、激しく痛めつけているエジプト人を目にした。

救い出す時が
来たのかも知れぬな。
止めなくては。



モーセは、そのエジプト人を殺し、地に埋めた。しかしその光景を見ていた者がいて、ファラオに密告した。



ああ、
神よ！私は
なんという
事を！

止まれ！殺人
の罪で裁きを
受けろ！

あれはモ
ーセよ！

紀元前 約1491年



モーセはエジプトを去り、荒野へ逃げた。友人や家族からも離れ、ひとりぼっちになってしまった。自分の同胞を助け出すことができなかっただけでなく、自分自身を救うことさえ、できないままに。

出エジプト記2:11-15

見て!
男の人が
いる!

今にも死に
そうだわ。
早く水を!

モーセは何日も歩き続けた。これ以上もう前に進めない、というところまで来た時、彼は羊飼い達の宿営場にたどり着いた。

エジプト人
みたいね。

モーセは、ミディアンとの生活の中に、新しい人生を見いだした。荒野で生きるすべてを習得し、結婚もして、羊飼いとなつた。40年もの月日が流れ、エジプトでの日々は、はるか遠い記憶となつていった。彼は、もう二度と自分の同胞達に会うことはないだろう、と思っていた。



奇妙だな。柴が燃えだ
した。しかも燃え尽き
ることなく、ずっと燃
え続けている。





モーセ、あなたのくつ
を脱ぎなさい。あなたの立つ
ている場所は、聖なる地であ
る。わたしは、あなたの父祖
の神、アブラハムの神、イサ
クの神、ヤコブの神である。

わたしは、エジプトに
いるわたしの民の悩みを
確かに見、追い使う者の
前の彼らの叫びを聞いた。

今こそ、彼らを救い出し、
わたしが約束した土地に
彼らを導くのだ。



出エジプト記2:16-3:10



しかし、私が神の
使いなどと誰が信
じましよう？笑わ
れるのがおちです。



あなたの
杖を地に
投げよ。



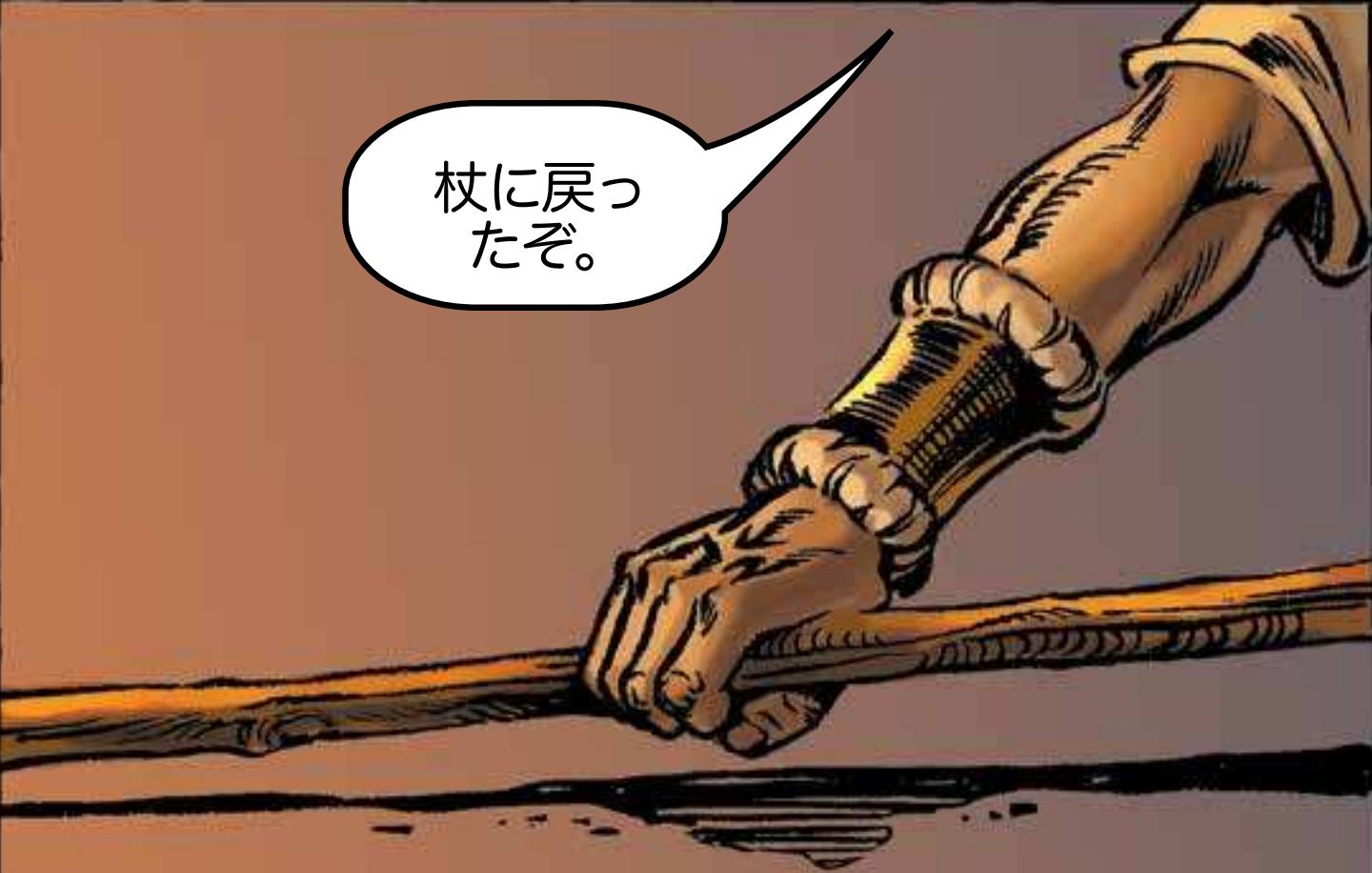
な、なん
と！杖が！



凶暴な蛇になつたぞ!



手を伸ばし
て、その尾
をつかめ。



杖に戻つ
たぞ。

さあエジプトへ向か
いなさい。わたしが
あなたの口とともに
あって、あなたの言
うべきことを教え、
あなたの成すべきこ
とを教えよう。また、
あなたの兄、アロン
があなたの手助けを
してくれるのである。



出エジプト記4:1-4、12-16

紀元前1445年

もう40年も経った
んだ。私の過去を
知る者は、すでに
死んでいるよ。誰
も私を覚えていな
いだろう。

エジプトへ戻られるの
ですか！あなたを殺そうと
探し回っている人間が
いたら、どうなさるんですか？

ファラが
人々を解放
するまでだ。

どの位、
かかりま
すの？



すべての長老達
を集めよ! 救い
の時が来た!

彼らは何
者だ?

あれはレビ族の
アロンだ。もうひとり
は我々と同じような顔
立ちだが、奴隸ではな
さそうだな。



イスラエルの長
老たちよ、集まれ。

ここにいるモーセは、
今から80年ほど前、
男の赤ちゃんに対する大
量虐殺の時代に生まれた。
彼の母親は彼を隠し、
かごの中に入れて川へ流
したのだが、神のご介入
によって、ファラオの娘
が彼を拾い、彼をエジプ
ト人として育て上げた
のだ。

出エジプト記4:29-31



そして40年ほど前、モーセは、エジプト人として生きるよりも、苦しむ同胞達とともに苦境を共にすることを望んだ。そして彼は、自分の力で人々を救おうとしたのだが、そのことを達成することはできなかったのだ。その後40年ほど、彼は、神が我々の父祖達に約束された土地に面した荒野に住んでいたのだが、そんなモーセのもとに神ご自身が現れ、我々をファラオのもとから救い出すよう、語られたのだ！ファラオを説き伏せるための手腕を、モーセに今、披露してもらおうではないか。



アブラハムの神が、
燃え上がる柴の中から私にお
語りになり、あなた方を我々
の父祖の土地へと連れ帰るよ
うに、仰せられました。さあ、
これが、神様が告げられ
たという、証です。





見て
なさい。



神様は救
い主を送
ってくださ
った！

ファラオは
驚くぞ！



奇跡だ！

さあ、ファラオ
のもとへ参ろう
ではないか！

アブラ
ハムの
神よ！

出エジプト記4:17、30

40年前
と少し
も変わっていない。
私が言う通りに話
してくれるね？



イスラエルの神がモーセにお語りになりました。イスラエルの民が、神への祈りとさざげものをすることができるよう、3日間の荒野への旅を彼らに許可してください。



なに! イスラエルの神
だと? はっはっはっ、お前たちの神なんて知るか! そんな神の言うことに私が従うとでも?
全くバカげている。3日間の荒野への外出だなんて、私が奴隸達に許すはずがなかろう。

お前達の言葉を聞いた私の奴隸達が、最近仕事をすっぽかしているそうじゃないか。私の知らぬ神に礼拝するために、3日間の休暇をくれだなんて。彼らには更なる仕事を課してやろう。



今後、レンガ作りに必要なわらの収集も、奴隸達にやらせろ！さっさと消えうせろ！
二度と戻ってくるな！

あつかましいに
もほどが
ある！

こっけいですな。
まるで自分たちが神で
あるかのように、この
宮殿に踏みいって来
ようとは。

お前たちが成した事と
いえば、我々に
二重の重荷を負わせたことではないか！
これが我々を救出することなのか？それ
で神の使いと言えるのか？

何
様のつ
もりだ？

まんまと引つ
かかってし
まった！

偽救世主
に違いない！

もっと働け！神へ祈り
を捧げたいだと？怠け
ていると、どうなるか
教えてやろう！





主なる神様、
あなた様の御名
によって語り始
めてから、状況
は悪化する一方
です。なぜ私の
ような者をお遣
わしになられた
のですか？

わたしは主なる神、
あなたの父祖の神である。
わたしは、わたしの民の苦
しみを目にし、彼らの嘆
きを聞いた。

わたしがアブラハム
と結んだ契約を成す
時が来た。わたしは
彼らを約束の地、カ
ナンへと導き出す。
モーセ、あなたが彼
らを導くのだ。



しかし、私には上手く説得できません。ファラオも耳を傾けることはないでしょう。

アロンがあなたの代わりに語る。
あなたはわたしの言葉に耳を傾けよ。そしてそれをアロンに伝えるだけでよい。王はすぐには耳をかさないであろう。しかしわたしは、大いなる不思議を行う。エジプトは、わたしが唯一の真の神であることを知るようになる。



はははは、
なん
だってまた戻つ
てきたんだ？

主なる神は、
民を去らせよ、
と仰せられ
ている。

これは、主なる神が語られた、というしるしです。

はっはっ
はっ！ただの
手品ではない
か！そんなも
ので私を脅そ
うとしても無
駄だ！呪術師
どもを呼べ！



どこで覚えてきたんだ
ろう?



王の命令だ、
直ちに来るよう！
杖を蛇に変える手
品をせよ！

我らの蛇神、ネザート
が、お前達に、もっと
レンガを作れと言つて
いるぞ。わっはっは！





モーセ、どうす
ればいいのだ？これ
ではまるで我々が愚
か者のようなだ。



見てみろ！
奴の蛇が戦い
を挑んでい
るぞ。



一匹、
食わ
れてしまっ
た！



我々の蛇を
まる飲みしや
がった！



これ以上、食う
と我々の蛇神、ネ
ザート様がお怒り
になられるぞ！



信じられ
ん！全部、
まる飲みし
てしまっ
た！

どうなっ
てるんだ？



出エジプト記7:12

主なる神は、天地創造の神です。わたしの民を解放せよ、と神様は仰せになっています。



どのような手を使った
か知らんが、こんな見世物の
ために奴隸達を解放せんぞ！
とっとと消えうせろ！

出エジプト記7:13
『それでもファラオの心はか
たくなになり、彼らの言うこ
とを聞き入れなかつた。主が
言われたとおりであつた。』



主なる神様はなぜ、
王の呪法師達に真似できる
ようなしるしを我々にさせ
たのだろう？一時は我々は
まるで愚か者のように
見えていたはずだ。

私にも分からぬ。でも、
神様は、王の心をかたくなにする、
と仰せられ、実際その通りになつた。
私の杖が、王の蛇達を飲み込んだ時の、
王の怒り狂う様子を見ただろう？

主なる神と
話さなければな
らない。次はどう
すればよいのか、
私には分からぬ
のだから。

神はモーセに語りかけ、次に成すべきことを伝えられた。エジプト人達はモーセをあざ笑い、モーセの同胞達は彼を拒絶した。彼らの苦役は、王によって増すばかりであったからである。しかしモーセは、例えすべてを理解しないなくとも、ただ神を信じた。



主なる神はこう仰せられました。『あなたはわたしの民を去らせなかつた。よつて、わたしは、わたしが真なる神であることを示すために、エジプトのすべての水を血に変える。』、と。



出エジプト記7:15-21

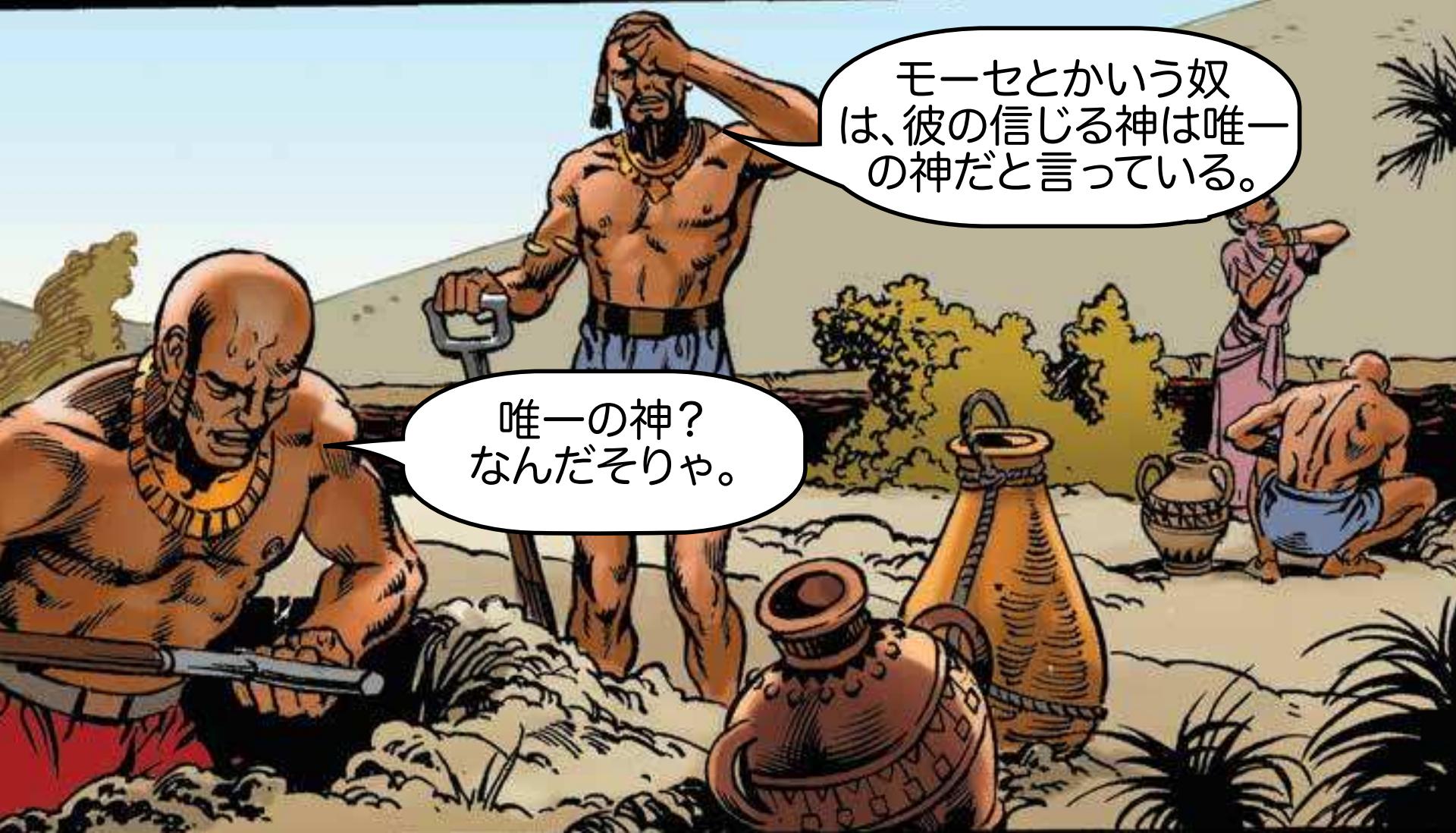


見てみろ、奇術師
達には、いとも簡単な
ことよ！お前の手品な
どで私を説き伏せるこ
となど不可能だ。



こんなのは今まで見た
ことがない。泉や小さな池ま
で血に変わってしまうなんて。
奴の言う神はなんという
名の神なんだ？

知るもんか。それ
がどうしたっていうんだ？ 我々
には何千という数の神がいるじ
ゃないか。ナイル川の神はきっ
とお怒りになっているよ。



モーセとかいう奴
は、彼の信じる神は唯一
の神だと言っている。

唯一の神?
なんだそりや。

エジプトの水が血に変えられて
から7日後、モーセは再び、神
の裁きをエジプトにもたらした。



悪臭を放つ血の水の中から、何百万という数のカエルが、突然、大量発生した。



出エジプト記7:21-25、8:6



家中が
カエルだ
らけだ！



エジプト中が カエル
で一杯だ! 神々
がお怒りだ!

呪法師達は
どこだ? なんとか
ならんのか?



AAAAGH!



なぜ彼らは、さらに力エルを造って増やそうとするんだ？すでに、モーセの連れてきた力エルでいっぱいだというのに。もう十分じゃないか？それなのにファラオは、もっと造らせる気だ。

陛下、ご覧の通り、蛙を作ることなど簡単なことです。



彼らの望み通り、
荒野へ行かせてはい
かがですか？もう、カエ
ルはこりごりです。

モーセを呼
べ! 彼と話が
したい。

はい、陛下。
仰せの通りにい
たします。



主なる神に頼んで、カエルを
追い払ってくれ。そうしたら、
奴隸達を荒野に行かせ、彼らの
神に対して、いけにえの捧げ
ものをさせてやろう。

カエルに生き
絶えてほしい時間を
指示してください。
その通りになる
でしょう。



明日の朝だ！

あなたのおっしゃると
おりになるでしょう。主なる
神の他に神々は存在しない、
ということを、すべての人は知
るようになるのです。



エジプト中をカエルだらけにしてしまう主なる神とは、いったいどんな神なんだ？

ファラオが指定した時間にカエルは死に絶えた。それを見た王は、再び心をかたくなにし、ヘブル人たちの解放を拒んだ。



神がやったと本気で思ってるのか？きっと単なる自然現象だよ。

ならば、モーセはどうやってこのカエルの大発生を言い当てたんだ? おまけに、死滅する時間まで知っていたんだぞ?

無駄口たたか
ないで、さっさとかき集
めろ! ジゃないと、いつま
でたっても終わらんぞ!

そして、主なる神は、モーセに仰せられた。
「アロンに言え。あなたの杖を差し伸ばして、地のちりを打て。そうすれば、それはエジプトの全土で、ブヨとなろう。」



すると、エジプト中の地面のちりから
ブヨが湧きってきた。



いやああああああっ!



ブヨを作れないと?
国民が我々の神は無力だと
思うではないか。いいか、
奇術で対抗だ!

しかし、陛下、これこ
そ神の業です。モーセ達のして
いることは、誰にも真似できま
せん。私どもには、これ以上の
力がないのです。



自然の力に決まっておる。
しかし、もうブヨには耐えられん。
モーセを呼べ。奴の神がブヨを追い
払うことが出来たら、ヘブル人達が
神に仕えることが出来るよう、
彼らを解放する、と伝えよ。



出エジプト記8:13-19



ブヨはいなくな
った。しかし、奴隸
達を自由にはさせん
ぞ。もう、奴らの神
に出来ることはな
いだろう。



神はモーセに仰せられた。「エジプトに、アブの群れを放つ。あなたの家々も、アブの群れで満ちる。しかし、わたしは、エジプト人とヘブル人の間を区別する。」

わたしの民がとどまっている地には、アブの群れがいないようにする。それは、わたしが、全世界において唯一の神であることを、あなたがたが知るためである。

父さん、なぜ僕
らの呪法師たちは、
あの人を止めるこ
とが出来ないの？





彼の言った通りでござ
います。ヘブル人のいる地域に、
アブは一匹もいないのです。これ
こそ、神の業に違いありません。

モーセを
探して連れ
てまいれ。

行って、神にいけ
にえを捧げるがよい。
しかし、このエジプ
トの地から離れて
はならぬ。

私達は少なく
とも3日の道の
りを行かなければ
なりません。

行ってもよい。
しかし、決して遠くへ
行ってはならない。さあ、
お前の神と話して、このい
まいましいアブを追い
払ってくれ。



エジプトから、
アブは一匹もいな
くなりました。もはや、
奇跡としか言いようが
ありません。

だまれ！まるで、あい
つを信じているかのよう
な口のききかただぞ。

再び、王は心をかた
くし、神の民を解放
することを拒んだ。

出エジプト記8:20-32



神は、エジプトに疫病を送られた。すべての家畜、すなわち、牛や羊、馬やらくだなどの動物達が、疫病に冒された。しかし、ヘブル人の動物達は、病に倒れることがなかった。

我々の家畜はすべて死に、お前達の家畜は皆ピンピンしている。これはいったいどういうことなんだ？

エジプトのひどい束縛から私達を解放すると、我らの父祖の神様がそう仰せられた、とモーセは言っています。でも、私はただの凡人に過ぎません。このような不思議についてはよく分かりません。



我々の呪法師
たちは、我らの神々に
いけにえを捧げて願い
を乞うている。神聖なる
雄牛様がお怒りになり、
すべてを止めてくだ
さるはずだ。

エジプトの神々はどこに行ってしまったんだ?彼らには力がないというのか?

王に、もう遅すぎる、とお伝え下さい。我らの神聖なる雄牛様たちはすべて死に絶えました。我らの神々が、ヘブル人の見知らぬ神の手から我らを守ることが出来なかつた、という事実を、我が国民が知つたら、皆怒りだすに違ひありません。



しかし、王はますます強情になるばかりであった。

出エジプト記9:6-7

再び神はモーセに語りかけ、エジプトに向かって、かまどのすすを撒くように命じた。それによって、エジプト人に、ウミの出る腫れ物ができた。



神様はおっしゃっている。我が民を解放しなければ、恐ろしい腫れ物が、人間はもちろん、家畜にまで襲いかかるであろう、と。



もう、やめてくれええ～！

呪法師たちを呼べ。
彼らの力を集結し、神々に
いけにえを捧げろ。なんと
してでも止めるんだ。





お呼びでござい
ますか、陛下。

呪法師のお前
にも腫れ物が？モ
ーセの神に対抗す
る術はないのか？



消えうせろ！
脳なしのペテン師めが！
安っぽいトリックなんぞで
人を騙しやがって。神々
はどこにいるんだ！



立って、あしたの朝早く、王の前に立ち、
彼に言え。「ヘブル人の神、主はこう仰せられ
ます。『わたしの民を行かせよ。次に送る災害はさら
にひどいものとなる。あなたがたの多くが、命を落と
す。わたしのような神は、地のどこにもいないこと
を、あなたに知らせるためである。

あなたは分かって
いないが、わたしがあなた
を王としたのだ。あなた
が心をかたくなにして、わ
たしの民を解放すること
を拒む、ということも知っ
ていた。



あなたの強情さは、我が民に悲惨な仕打ちをほどこすエジプトに、裁きを下し、わたしの力を世に示す機会を与えてくれた。あなたは自分のしたいことをして、わたしの意思を行うことを拒んだ。

それゆえ、あすの今頃、エジプトにおいて建国の日以来、今までになかったきわめて激しいヒョウと火を、わたしは降らせる。』



『わたしがあなたに伝えたのは、あなたが行って、人々に警告するためである。人も家畜も、避難させよ。外にいる者は皆、ヒヨウが落ちて死んでしまう。』

出エジプト記9:8-19



主なる神の
仰せられた
通りになる
ように。



お父さん、モーセという人は、どうしてこんなことができるの？モーセの神様は、混沌と嵐の神セトよりも強いの？

モーセは、神と呼べるのは、ただお一人だけだと言っている。そしてヘブル人は神の子供だと。



だが、誰も彼の神を見たことがないんだ。ヘブル人でさえもな。その神は、モーセ曰く靈であり、我らの王に、ヘブル人を解放して荒野へ行かせ、彼らの神を礼拝させるよう、求めておられるんだそうだ。



混沌と嵐の偉大なるセト神よ。お願いでござります、この恐ろしい嵐をしずめてください。モーセの、見知らぬ神よりも、あなた様は偉大なお方であるはずです。

出エジプト記9:23-26



火とヒョウの
嵐は、私たち
には降らずエジプト人
だけを襲っている。

お父さ
ん、怖いよお！火
とヒョウは僕らに
も降ってくるの？



いいや、息子よ、
主なる神は、神様に従わない
エジプト人たちを罰しておら
れるんだよ。彼らの信じる
嵐の神、セトは、無力なんだ
ということを、神様は示し
ておられるんだ。

恐ろしい
ことだわ。



私はあなたの神に対し
て罪を犯した。主は正しいお
方で、私と私の民は悪者だ。
主に祈ってくれ。火とヒヨウは、もう
たくさんだ。私はおまえたちを行か
せよう。



私が町を出たら、すぐに
主に向かって手を伸べ広げまし
ょう。そうすれば火とヒヨウはやみます。この地
が主のものであることをあなたが知るためです。
しかし、あなたが、まだ、
神である主を畏れていないことを、
私は知っています。あなたは約
束を守らないでしょう。

嵐がやんだのを見た王
は、再びかたくなになり、
罪を犯した。彼はヘブル人
を行かせなかつた。



神は、また別の災いを送られた。いなごの大群がやってきて、前回の嵐を乗りこえた緑の作物のすべてを食べつくした。そして、大群は家々にも襲ってきた。

出エジプト記9:26-35、10:13-15



ママ～、
たすけて！

あああ～っ！

これでも
くらえ！



植物の
神、ゲブ神よ、
ヘブル人の神が我々の作
物にしたことをご覧に
なられましたか？

オシリス様、今、
この時に、あなたの
力をお示し下さい。

王はモーセを呼び、民
の解放を約束
した。しかし、神がいな
ごの大群を
取り去ると、とたんに
王は心をかた
くなにし、奴隸の
解放を拒んだ。

そこで神は、エジプト全土に暗闇をもたらされた。3日の間、月のない、雲に覆われた夜以上に暗かった。しかし、ヘブル人の家の中には、暗闇はなかった。



お前たちを殺しておくのだつた!しかし、そうすれば我々の神々が無力だと示すことになる。

私のところから出て
行け。私の顔を二度と見な
いように気をつける。おま
えが私の顔を見たら、その
日に、おまえは死なな
ければならない。

本音を言われまし
たな。もう、二度
と会うことはない
でしょう。

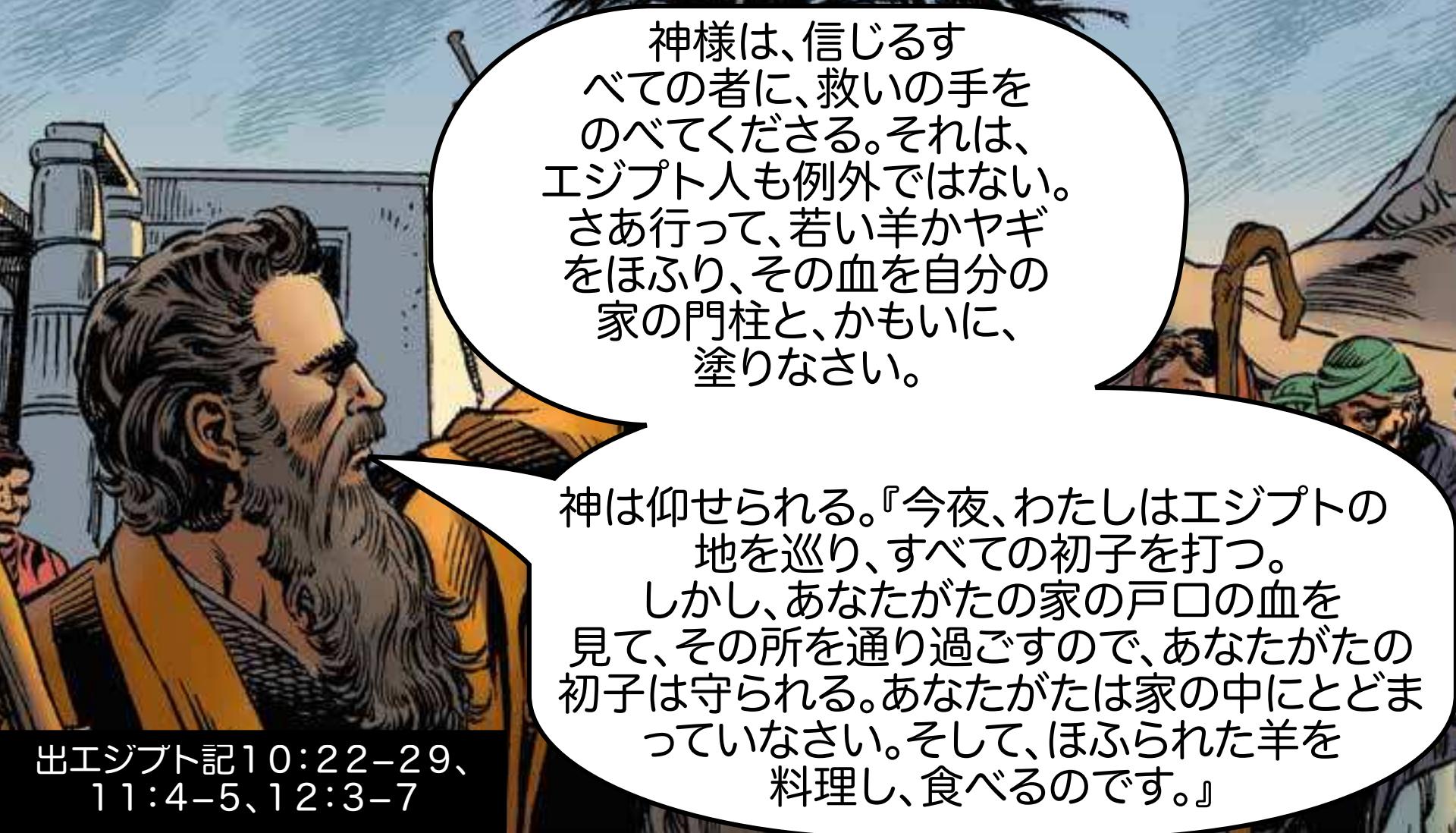


太陽神、ラーよ。
聞こえておいでですか?
この3日間、お見受けして
おりません。ヘブル人の
神を追い払ってくれな
いのですか?



これが最後の災いだ!この災いの後、王は、私達がエジプトを去ることを、喜ぶであろう。今夜、真夜中頃、滅ぼすお方がエジプトの全土を巡る。すべての家の長男が打たれて死ぬだろう。今夜、神は、罪を裁かれるのだ。

私たちの長男はどうなるんですか?死ぬんですか?



神様は、信じるすべての者に、救いの手をのべてくださる。それは、エジプト人も例外ではない。さあ行って、若い羊かヤギをほふり、その血を自分の家の門柱と、かもいに、塗りなさい。

神は仰せられる。『今夜、わたしはエジプトの地を巡り、すべての初子を打つ。しかし、あなたがたの家の戸口の血を見て、その所を通り過ぎるので、あなたがたの初子は守られる。あなたがたは家の中にとどまつていなさい。そして、ほふられた羊を料理し、食べるのです。』



行って、エジプトの民から、金、銀、宝石といった価値ある物を受け取りなさい。神が、彼らの心に触れてくださった。彼らは喜んで多くを差し出してくれるだろう。

明日の朝、出発することができるよう、荷物をまとめなさい。あなたがたはもう二度とこの地には戻ってこない。エジプトとの永久の別れだ。これは、あなたがたにとって新しい始まりとなる。

お父さん、僕たちには、子羊はその一匹しかいません。代わりに何か、赤い塗料を戸口の周りに塗るとかは、ダメですか？



息子よ、神様は、ほふつた子羊の血で、戸口の周りにしるしをつけるようにおっしゃったんだ。言われた通りにしなければならない。従わない者たちに対する神様の裁きを、おまえも見ただろう？この子羊の血によって、おまえの命は救われるんだ。



じゃあ、この子
羊は僕の身代わ
りなんだね？

そして、お父さん
の身代わりでもあ
るのだよ。私も長
男だからね。



神様がドアに
ついた血の印を見
つけられたら、そこ
は信者の家だから、
家の中にいる人は誰
も殺さないとおっ
しゃったのよ。

ママ、どうして
お父さんはドアに血を
塗っているの？

出エジプト記12:26-28、35-36



子羊をほふって
戸口にしるしをつけないとダメじゃないか。

はっ?あんな迷信を信じているのか?ドアにつけた血なんぞで、どうやって死から免れるんだ?俺の息子は、ちっとも恐れてないぞ。なあ、ジョイキム。





もちろんだよ。
僕は意気地なしじゃないんだ。
宗教なんて弱い者のすることだよ。
良い神なら、ドアに血がついてなくつ
たって殺すことなんてしないさ。それを
知らなかつた人はどうなるんだい？



お父さん、どうして今日はいつもと違うの？

それはね、神様は今夜、神様を信じない人たちの家の長男の命をとるために、滅ぼす者を送られるんだ。しかし、戸口の血のしるしをご覧になられたら、その家は通り越される。

今日は、私たちにとっての、新しい始まりなんだ。これからは毎年、この日を記念して、過ぎ越しの祭りを祝い、神様が私達を、ファラオのもとから救い出してくださったことを、心にとめるんだ。



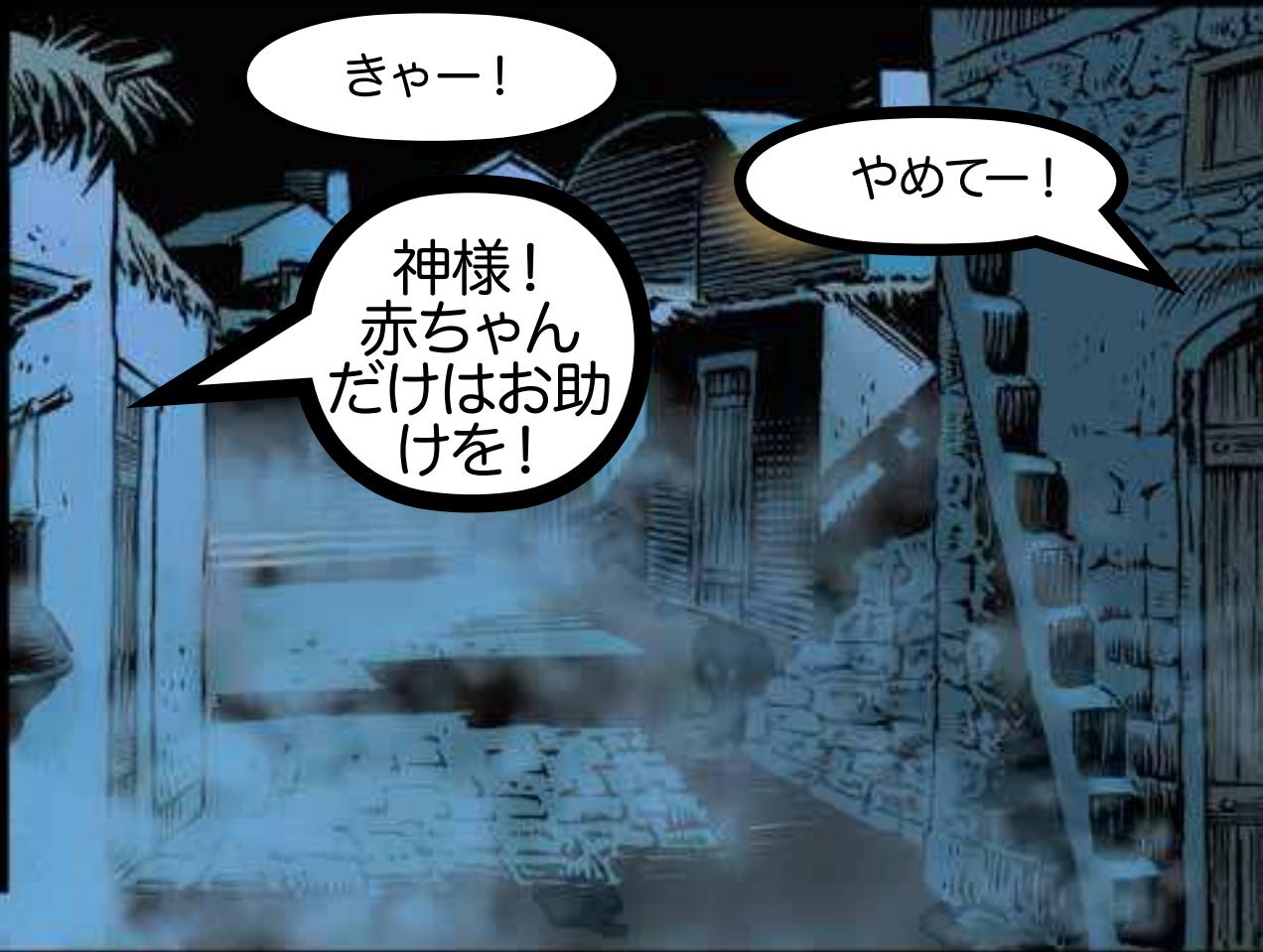
お父さん、悲鳴
が聞こえるわ！破壊す
る者が来たんだわ！

恐がらなくともいい
んだよ。私達は神様に従っ
ている。戸口には血のしる
しがついているし、こうし
てほふられた子羊を食べ
ているんだから。



息子が死んだ!
助けてくれ!
モーセを呼んでくれ!

出エジプト記12:28





残念だが、遅すぎた
ようだ。警告を受けても、
あなたは信じることを拒んだ。
今夜、多くの人々が
命を落とすだろう。



破壊する者が町を通り過ぎ、何千と
いう数の人々が命を落とした。神を信じ、
戸口に血のしるしをつけた者達だけが、
災いを逃れて生き残った。



あなた、
息子がー！

すぐにモーセを
連れてまいれ！



出エジプト記12:29-31



王は再び、モーセを
呼びつけた。

しかし、王は、モーセの顔をまともに見ることはしなかった。

私は罪を犯した。
どうか、ヘブル人を連れてエジプトから立ち去ってくれ。あなたの神、主なる神は、私の手におえない。出て行く前に、私のためにも、祝福を祈ってくれ。



神が、かつてヘブル人の父祖に約束された通り、およそ400年がたった後、彼らはエジプトを去ることになった。エジプトの民は、彼らに持てる限りの多くの金、銀、宝石、食料を持たせた。それは、ヘブル人の子供達にとって、喜びの日となつた。新時代の幕開けである。



女、子供を連れた、
60万もの数の男達が、
この日、約束の地へ向けて
エジプトから立ち去った。

神は、昼間は、途上の彼らを導くため、
雲の柱の中に、夜は、彼らを照らすため、
火の柱の中にいて、彼らの前を進まれた。



<https://goodandevilbook.com/>